

☆紙ごみはほかのごみと別にしておく。

ごみの中で一番多いのは紙ごみです。これは全体の60%にもなります。古新聞ふるしんぶんや古雑誌ふるざっしなどは、ちり紙やトイレットペーパーさいせいに再生りょうすることができます。紙ごみけんがへると、ごみの量りょうはぐんとへります。そうすると紙の原料りょうとなる森林しんりんの保護ほごにもつながります。

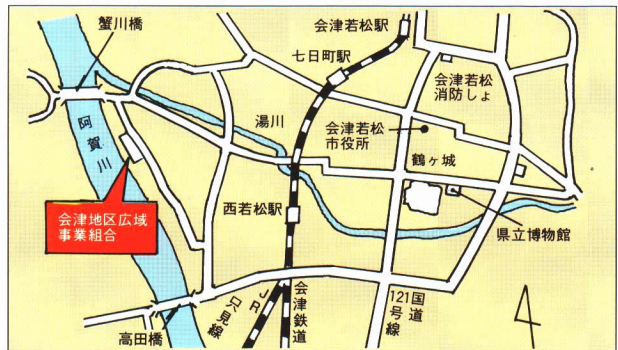


はいひんかいしゅう  
廃品回収で集まった古新聞・古雑誌

#### ④ ごみなどの処理

ごみ処理のために、会津若松市や会津本郷町など、会津地区の14の市町村しちょうそんではお金を出し合って会津地区広域事業組合こういきじぎょうくみあいをつくっています。

この組合では、ごみ処理のほかにし尿しょうの処理もしています。1年間に会津本郷町から出されて処理されるし尿は、約3,200klにもなります。



ごみ処理場のあるところ